

平成24年行政事業レビューシート (国土交通省)								
事業名	景観・歴史的環境形成総合支援事業		担当部局庁	都市局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成19年度/平成23年度		担当課室	公園緑地・景観課 景観・歴史文化環境整備室		課長 舟引 敏明		
会計区分	一般会計		施策名	21 景観に優れた国土・観光地づくりを推進する				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	景観法・地域における歴史的風致の維持及び向上に関する法律(歴史まちづくり法) 新成長戦略～「元気な日本」復活のシナリオ～				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	景観法の活用を通じた良好な景観形成、及び歴史まちづくり法の活用を通じた国指定・選定文化財周辺における貴重な歴史的建造物の保存・活用による歴史的環境の形成により魅力あるまちづくりを推進し、もって地域振興、活性化を図る。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	平成22年度までは、景観法に基づく景観重要建造物等の修理等や歴史まちづくり法に基づく歴史的風致形成建造物の修理等を中心とした、ハード・ソフト両面に渡る取組に対し支援を実施。平成23年度より、平成22年度国土交通省行政事業レビュー公開プロセスにおける「一旦廃止」の結論及び当該結論を踏まえた行政刷新会議の通告を踏まえ制度を廃止するとともに、経過措置として平成23年度に限り、歴史的環境形成総合支援事業について、工事が継続中の建造物に関する事業に対してのみ予算措置。							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求		
	予算の状況	当初予算	1,000	850	156	0		
		補正予算	0	0	0	0		
		繰越し等	△ 77	163	302	25		
		計	923	1,013	458	25		
	執行額		919	1,005	450			
執行率 (%)		99.6%	99.1%	98.3%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (24年度)
	景観計画に基づき取組を進める地域の数		成果実績	団体	206	267	315	500
			達成度	%	41.2%	53.4%	63.0%	
	歴史的風致の維持及び向上に取り組む市区町村の数		成果実績	団体	16	22	31	100
		達成度	%	16.0%	22.0%	31.0%		
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	景観・歴史的環境形成総合支援事業の実施市町村数		活動実績 (当初見込み)	市町村	28	32	15	— (15) (1)
単位当たりコスト	30百万円(実績額/市町村数)		算出根拠	H23年度の執行額(450百万円)を、平成23年度における事業の実施市町村数(15市町村)で除したもの				
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由				
	歴史的環境形成総合支援事業費補助金	—	—	H23廃止				
	計							

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	・平成22年度国土交通省行政事業レビュー公開プロセスにおいて、「国が行う必要性、国が行うに相応しい戦略的な目標や優先順位の設定といった観点から、ゼロベースで事業自体のあり方を考え直す」とされ、地方の主体的取組を支援する方策として、歴史的風致維持向上推進等調査を創設したところ。
	△	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	-	利用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・使途	-	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	・交付決定に係る手続きにおいて、コスト・費目・使途等の確認を行っている
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	・歴史まちづくりを一体的に支援する手段として実効性が高い ・平成22年度国土交通省行政事業レビュー公開プロセスにおいて、「国が行う必要性、国が行うに相応しい戦略的な目標や優先順位の設定といった観点から、ゼロベースで事業自体のあり方を考え直す」とされ、地方の主体的取組を支援する方策として、歴史的風致維持向上推進等調査を創設したところ。 ・当初見込みどおりの事案件数を実施した ・重要文化財(文化庁で修理等を支援)等の周辺における歴史的建造物への支援を行っている
	△	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	-	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	※類似事業名とその所管部局・府省名 重要文化財(建造物・美術工芸品)修理、防災事業等(文化庁)	
	-	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	平成23年度より、景観・歴史的環境形成総合支援事業については制度を廃止し、経過措置として平成23年度に限り、歴史的環境形成総合支援事業について、工事が継続中の建造物に関する事業に対してのみ予算措置を行った。 また、平成23年度の行政事業レビューの結果を踏まえ、国として促進すべき歴史まちづくりについては、地方の主体的取組を支援する方策として、歴史的風致維持向上推進等調査を創設した。		
予算監視・効率化チームの所見			
廃止	<ul style="list-style-type: none"> ・当該事業については、24年度予算において既に廃止されている。 ・平成23年度レビュー結果を踏まえ、地方の主体的取組を支援する方策として、歴史的風致維持向上推進等調査(事業番号1015)を創設した。 		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
-	-		
補記(過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
<p>公開プロセス 年度:平成22年度 レビューシート番号:160 事業名:景観・歴史的環境形成総合支援事業 結果:一旦廃止(国が行う必要性、国が行うに相応しい戦略的な目標や優先順位の設定といった観点から、ゼロベースで事業自体のあり方を考え直す。) とりまとめコメント:国が行う必要について十分な説明が行われず、国と地方の役割分担を再考する必要がある、といったことから、いったん「事業を廃止」とさせていただき、今後、本日のご議論を踏まえて、案件を採択する際における国としての優先順位の明確化、国が戦略的に取り組むに相応しい目標設定や対象の厳選、メインとなる事業への支援の限定など徹底した重点化、といった観点から、事業の必要性を改めて検討することとしたい。</p>			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	160	平成23年行政事業レビュー	0141

※平成23年度実績を記入

国土交通省
450百万円

〔景観・歴史的環境形成総合支
援事業の指導及び助成〕

A.地方公共団体(15団体)
450百万円

〔歴史的風致形成建造物及び景
観重要建造物等の修理等を実
施〕

【間接補助】

B.民間団体等(5団体)
27百万円

〔歴史的風致形成建造物及び景
観重要建造物等の修理等を実
施〕

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する)(単
位:百万円)

A.桜川市			E.		
費目	使 途	金額 (百万円)	費目	使 途	金額 (百万円)
歴史的環境 形成総合支 援事業費補 助金	歴史的環境形成総合支援事業 (歴史的風致形成建造物の修理等)	147			
計		147	計		0
B.宗教法人 八幡宮(水戸市)			F.		
費目	使 途	金額 (百万円)	費目	使 途	金額 (百万円)
歴史的環境 形成総合支 援事業費補 助金	歴史的環境形成総合支援事業 (歴史的風致形成建造物の修理)	15			
計		15	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金額 (百万円)	費目	使 途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金額 (百万円)	費目	使 途	金額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の
 金額が支出されている者につ
 いて記載する。費目と使途の双方
 で実情が分かるように記載)

支出先上位10者リスト

A. 地方公共団体(15団体)

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	桜川市	歴史的風致形成建造物の修理等	147	-	-
2	金沢市	歴史的風致形成建造物の修理	46	-	-
3	亀山市	歴史的風致形成建造物の修理等	45	-	-
4	弘前市	歴史的風致形成建造物の修理等	32	-	-
5	彦根市	歴史的風致形成建造物の修理	32	-	-
6	萩市	歴史的風致形成建造物の修理等	26	-	-
7	岡山市	景観重要建造物の修理等	25	-	-
8	松江市	歴史的風致形成建造物の修理	20	-	-
9	水戸市	歴史的風致形成建造物の修理	15	-	-
10	津山市	歴史的風致形成建造物の修理	15	-	-

B. 民間団体等(5団体)

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	宗教法人 八幡宮(水戸市)	歴史的風致形成建造物の修理	15	-	-
2	宗教法人 観音院(萩市)	歴史的風致形成建造物の修理	6	-	-
3	真宗大谷派本願寺別院大通寺(長浜市)	歴史的風致形成建造物の修理	5	-	-
4	個人(桜川市)	歴史的風致形成建造物の修理	1	-	-
5	神戸町組[孔雀山]管理委員会(長浜市)	歴史的風致形成建造物の修理	0	-	-
6					
7					
8					
9					
10					